

五色池通信

268 2007年 3月9日発行

中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ: <http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

野村さんは荒川・自然の守り神 2月10日船堀橋から散骨

2月10日、小松川干潟で、荒川クリーンエイド・フォーラムが主催して冬の野鳥観察会が行われました。この日、昨年11月に他界された野村圭佑さんの遺骨の一部を粉にしたものを、船堀橋から散骨しました。野村さんの骨は風に乗って荒川に注ぎ、一部は東京湾へ、そしてまた、上げ潮に乗って荒川の上流へと流れてゆき、植物や魚たちとともに、荒川の行く末を見守ってくれるものと信じています。

荒川から富士山が見えた

2月17日は荒川から富士山が見えました。右の写真は平井大橋から撮ったもので、雪をいただいた富士山がくっきりと見えています。この日は風が強く雲ひとつない快晴で、荒川からはっきりと富士山を見ることが出来ました。この日はヨシズ編みと、その後小学校3校が来て行う行事の準備で、ヨシズ編み用のヨシ刈りやセイタカアワダチソウの準備、そしてトン汁用の薪割りなどに大忙しでした。薪割りは力ではなく技、若い糸岡さんが苦労しているところ(写真)

小松川池でカワセミの営巣地づくり

25日は、小松川池でカワセミの営巣地作りを行いました。下の写真は、タコでくい打ちをしているところ。下平井水辺の楽校の池作りで使った道具が役立ちました。杭の内側に板を張ってそこに赤土を入れて踏み固め、カワセミが穴を開けて巣が作れるようにします。次回は4月22日10時から、これも楽しいのでご参加ください。



次回は3月18日(日)10時集合、残っているヨシや枯れ草を刈ります。トン汁も作ります。

